

安心社会への新たなチャレンジ

～すべての働く仲間とともに「必ずそばにいる存在」へ～

連合岩手「第35回年次大会」開催



連合岩手は、10月26日（水）、盛岡市・サンセール盛岡で第35回年次大会を開催しました。大会議長団に自治労・千葉猛代議員、電機連合・村上奈津子代議員を選出した後、執行部を代表して佐々木会長があいさつ（2ページに掲載）し、続いて、来賓の連合本部清水事務局長からご祝辞をいただきました。

報告・議事では、2022年度春季生活闘争等のまとめ（案）、第26回参議院議員選挙の取り組みのまとめ（案）、2023年度具体的運動方針（案）などが審議され、代議員からは賛成の立場での発言があり、すべての報告・議案が承認されました。

また、任期途中で退任する役員の補充が行われ、その後、退任する役員の方々の紹介、新旧役員のあいさつをいただき、最後に佐々木会長の団結ガンバロウで大会を閉じました。



第35回 年次大会あいさつ

会長 佐々木 秀市



コロナ禍の影響、物価高、長引くウクライナ情勢など、私たち労働者・生活者が安心して暮らすことを求めているものにとって、大変憂慮すべきことが溢れています。特に私たちの安心・安全な暮らしの基本となるのは平和であり、その平和が壊されているウクライナに対しては、一日も早く平和的な解決の日が来ることを祈らずにはいられません。

コロナ禍が続く3年となりました。第7波の爆発的な感染拡大の前に、私たちの暮らしや労働環境が影響を受けています。2020年の国内感染確認から感染症との闘いを続けている医療関係従事者をはじめ、感染防止対策と社会経済活動の両立に向けて日々努力されている、すべての働く仲間の皆様にあらためて敬意を表します。

政府は全国旅行支援に見られるように生活や雇用、事業を守るための支援策を次々と打ち出していますが、しっかりと国民に理解され活用されているか、そして必要などころへの支援となっているかは、疑問が残ります。特に、生活困窮者にしっかりとした情報提供がなされ、活用できるサポート体制を整備することを望みます。雇用の維持のための雇用調整助成金については11月までの延長が決まっていますが、それ以降については示されておらず、ウィズコロナを見据えた制度の充実を望むものです。

復興に向けては次の段階へ移行しているものと考えます。しかし今後の道のりにも不安は残り、人口流出、特に浸水地のかさ上げ地域での人口の戻りが、芳しくないという状況になっています。

また、産業の復興に関しては、沿岸地域の基盤産業である水産業において、未だに漁獲量が震災前の水準まで回復しておらず、そのため関連業界の不振も懸念されています。復興は、10年経過したことにより、進んだ部分もありますが、震災の影響はまだまだいろいろな形で残されています。国の復興政策は震災後10年を経過したことで、予算が縮小されており、なりわいの再生や教育環境整備、高齢者への施策など、大変心配な状況にあります。

岩手労福協も支援している、陸前高田市で椿を活用し、地域に新たな産業を興そうと、今、懸命な取り組みをしているRCP理事である、大学生の吉田雪希さんは、岩教組のシンクタンクである教育総研が発行している機関紙の中でこう述べています。少し意識して紹介します。

「だんだんと瓦礫がなくなって、建物や道路ができたが、中高生の頃の自分は、復興という言葉や動きに、夢や希望を感じることができなかった。椿を活用したRCPに参加して、椿茶が人の役に立ち、人を笑顔にすることを知った

後からは、地域子どもたちに夢や希望を語ることができ、そのことを、とても誇りに思います」と、述べています。

被災地の復興に、夢や希望を織り交ぜて進めることができるよう、私たちにもできることがあるはずですよ。そういった意味で、今次大会でも提案する「震災復興&クラシノソコアゲ地域フォーラム」では、被災地の働く仲間、生活する仲間とともに、夢や希望を持って復興に取り組むことができる、そういったことにつながるフォーラムを開催できればと思います。

最賃近傍で働く労働者の賃金は依然として厳しい状況にあり、連合がめざす望ましい年間総労働時間1,800時間で年収を単純計算しますと150万円足らずということになります。さらには最近の物価上昇が厳しさに拍車をかけています。9月の物価上昇率は、昨年同期と比較し3%の上昇、生鮮食料品を除く食品は4.6%、エネルギー全体では16.9%というすさまじい状況になっており、これでは最賃の引き上げ率が飲み込まれてしまうという極めて厳しい状況となっています。

最賃を巡っては、現在、特定最賃の攻防が行われているところですが、その中で「百貨店、総合スーパー」が4年連続で審議の必要性なし、と判断されたことは極めて遺憾であり、使用者側に対して、最賃制度の趣旨に厳格に沿うよう、強く求めるものであります。

これらの連合運動を進めるためにも連合岩手の組織強化と拡大は欠くことのできない取り組みとなります。日本の労働組合の組織率はかつて60%に迫る勢いがありましたが、現在は16.9%、連合岩手に集う組合員は4万8千人となっています。近年は様々な雇用形態が生まれ、フリーランスのような曖昧な雇用で働く労働者や非正規で働かざるを得ない人も多く、トラブルが起きた際には未組織の労働者は弱い立場におかれてしまいます。働き方改革の議論の中ではハラスメントや劣悪な労働環境が取り沙汰されています。私たちの取り組みは正規・非正規を問わず、すべての働く仲間を支える取り組みであり、また全ての取り組みにジェンダーの視点を盛り込み、「必ずそばにいる存在」として、団体の労使関係の輪を広げ、社会に認められる運動を展開していくことが求められています。そのための組織強化・拡大は運動の基盤となる重要な取り組みとなります。

コロナ禍が続く、私たちの働き方や暮らしが大きく変わりました。賃金の伸びも抑えられ、その影響は生活弱者と言われる人々により大きく現れます。すべての働く仲間とその家族が安心して暮らすことができ、誰一人取り残されることのない、持続的でインクルーシブな社会の実現のため、政策制度要求は重要な取り組みとなります。この取り組みを確かなものにするためにも、今後施行される各自治体選挙、来年の知事選を始めた統一地方選挙に際しては連合岩手が推薦する候補予定者の必勝をめざして取り組んでいかねばなりません。

＝ 報告・議案に対し補強する意見 ＝

第35回年次大会では、報告・議案に対し6つの意見と1つの質問が出されました。第2号議案「第26回参議院議員選挙の取り組みのまとめ（案）」に対し、自治労・及川代議員から、第3号議案「2023年度具体的運動方針」に対しては、高教組・加賀谷代議員、高教組・柳田代議員、岩教組・高橋代議員、JR総連・浅沼代議員、UAゼンセン・飛田代議員より賛成の立場で補強する意見が述べられました。



自治労
及川代議員



高教組
加賀谷代議員



高教組
柳田代議員



岩教組
高橋代議員



JR 総連
浅沼代議員



UA ゼンセン
飛田代議員

大会で新たに役員に選出された方々



副会長・豊嶋 昌勝
(自動車総連)



副会長・山田 清秋
(UAゼンセン)



副会長・佐藤 工
(岩教組)



執行委員・岡田 直樹
(電機連合)



執行委員・浅沼 宏優
(JR総連)



執行委員・大坪 勝利
(私鉄複合産別労連)



執行委員・古坐 和幸
(J E C 連合)



会計監査・小山 信吾
(全国ガス)



副事務局長・今野 善文
(自治労)

大会までに退任された役員の方々

これまで連合岩手の運動に貢献された旧役員の方々へ、大会後の執行委員会で感謝状を贈呈しました。

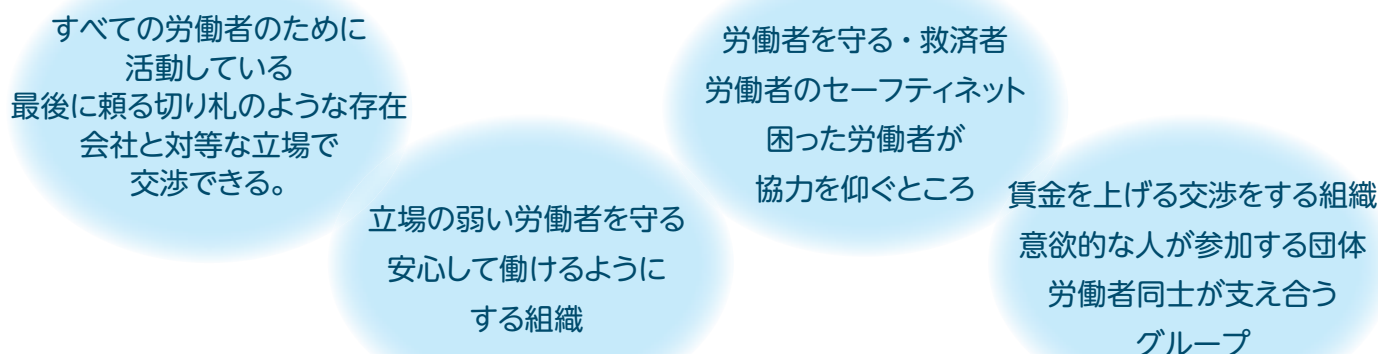
役 職 名	氏 名	構 成 組 織	在 任 期 間
副 会 長	吉 田 信	U A ゼ ン セ ン	2019年10月～2022年10月
副 会 長	向明戸 浩	自 動 車 総 連	2021年10月～2022年10月
副 会 長	金田一文紀	岩 教 組	2020年10月～2022年6月
執 行 委 員	高 橋 日出美	電 機 連 合	2020年10月～2022年10月
執 行 委 員	小田島 裕 幸	J R 総 連	2019年10月～2022年10月
執 行 委 員	佐 藤 浩 之	私 鉄 複 合 産 別 労 連	2014年10月～2022年10月
執 行 委 員	菅 野 将 明	J E C 連 合	2017年10月～2022年10月
執 行 委 員	及 川 美佳子	女 性 委 員 会	2020年12月～2022年3月
執 行 委 員	田 村 峻	青 年 委 員 会	2019年12月～2021年11月
会 計 監 査	泉 澤 文 哉	全 国 ガ ス	2021年10月～2022年10月

岩手大学との提携講座

連合岩手と岩手大学との提携講座は、今年で8年目となり、これから就職する学生たちに、ワークルール、労働基本権、現実には起きている労働問題や労働者が向き合う課題など「働くということ」を学ぶ場を提供しています。「働く場」で起きている雇用・労働に関する問題や社会に出るうえで知っておいた方がよい「ワークルール」についての知識、「労働組合」や「労働者自主福祉運動」の意義や役割を就職する前に知ってもらい、「労働組合の存在意義を理解し、ともに運動する仲間を広げること」につながることを目的に講座を開いてきました。

第2回は、「働くことと労働組合 そして連合」というテーマで佐々木会長の講座でした。これまでの学生のもっていた労働組合のイメージは、「労働者を守ってくれる・労働者同士が支え合うためのグループ・労働者の権利を守ってくれる組織・少し堅いイメージ・強制的に入らなければならない・街中でデモをしている・乱暴なイメージ・ただ入るだけの組織・自分とはあまり関係ない遠い存在・よく分からない・面倒くさい・ストライキで迷惑を被る・教科書で習った」というものでした。労働者を守るという漠然としたイメージやあまり良い印象を持っていなかったという感想がありましたが、講座受講後は、次のような感想が寄せられました。

講座を受けた後の労働組合のイメージ



<感想>

- ・労働者が主体的となって自主的に労働条件の維持を目的としている。
- ・法律では、対等だが、やはり使用者が「世の中には労働者がしんどい思いをしないための措置がきちんと施されているのだな」と感じた。
- ・働くことへの恐怖心や余計な心配などが少し取り除かれた。
- ・労働組合があることによって経営側も意識を高く持ち経営するようにかわる。
- ・災害が起こったときのボランティアを動かしていたのが労働組合だったと知り驚いた。
- ・会社の環境をよりよくしてくれる。
- ・他業種との交流を図ったり、地域社会との連携を強めていくなどといった多岐にわたる繋がりを大切にする手助けをする団体であることを学んだ。
- ・労働組合はなくてはならない存在だと思う。
- ・働くことになった時に、労働組合があるだけで安心できますし、何より労働者は決して一人ではないという観点が素晴らしいなと感じた。
- ・組合の仕事は自分の仕事の時間外でやらなければならないという事実は、衝撃的であると同時に組合の方々には感謝すべきだと感じた。

- 大学卒業後は社会に出ると考えると少し不安な気持ちがあった。働くということは、好きなことを仕事にできたときに感じる充実感や満足感を得るためだと思うので、それを得るためにも労働組合は必要だと思う。
- 「街中でデモをしている・ストライキなどで迷惑を被る」といったあまり良くない印象がありましたが、実際はそうではなく、法律で認められた権利を行使し、私たちが労働問題に巻き込まれた時に、手助けをしてくれる組織であることを知り、今までの負の印象とは違う面を知ることができた。

2022年度岩手大学との提携講座「プログラム」

回	日程	分類	講義テーマ	スピーカー
第1回	4/14(木)	導入	オリエンテーション 岩手大学の皆さんに学んでほしいこと	岩手大学 准教授 河合 望 氏 連合岩手 事務局長 鈴木 圭 氏
第2回	4/21(木)	基礎知識	働くということと労働組合、そして連合	連合岩手 会長 佐々木 秀市 氏
第3回	4/28(木)		働く時に知っておきたい労働法	厚生労働省岩手労働局 監督課長 八重樫 祐一 氏
第4回	5/12(木)		「岩手で働きたい」を応援～岩手県の取り組み紹介とみなさんへのメッセージ	岩手県商工労働観光部定住推進・雇用労働室長 三河 孝司 氏
第5回	5/19(木)	連合の取り組み	労働組合が取り組む政策・制度	連合岩手 (自治労岩手県本部執行委員長) 副会長 伊藤 裕一 氏
第6回	5/26(木)		賃金決定の仕組み、最低賃金とは	連合岩手 副事務局長 佐々木 正人 氏
第7回	6/2(木)		ジェンダー平等、多様性尊重の取り組み 私たちの職場、私たちの課題	連合岩手 女性委員会 八重樫 千晶 氏 連合岩手 青年委員長 佐々木 智香 氏
第8回	6/9(木)	ケーススタディ	ものづくり産業における労働組合の取り組み	連合岩手 (自動車総連岩手地方協議会議長) 副会長 向明戸 浩 氏
第9回	6/16(木)		公務員職場の現状、労働組合の取り組み	自治労岩手県本部書記長 及川 隆浩 氏
第10回	6/23(木)		日本国内のエネルギー事情について	連合岩手 (岩手県電力総連会長) 副会長 佐藤 茂生 氏
第11回	6/30(木)		パート・有期・派遣等で働く人の 労働環境改善の取り組み	UA ゼンセン イオンスーパーセンター 労働組合 中央執行書記長 阿部 新悦 氏
第12回	7/7(木)	講演1	事実は小説より奇なり?! ～労使紛争を間近に見聞して～	熊本大学 教授 中内 哲 氏
第13回	7/14(木)	ケーススタディ	労働組合の助け合い・支え合い事業	東北労働金庫岩手県本部 副本部長 長谷川 博之 氏 こくみん共済 coop 岩手推進本部 事務局長 赤坂 徹 氏
第14回	7/28(木)	講演2	連合がめざす社会とは	日本労働組合総連合会 副事務局長 則松 佳子 氏

※講義時間は、木曜日 10:30～12:10 (100分)

※資料作成、当日の講義、感想・質問への回答など、講師の皆さまのご協力に感謝申し上げます。

9月27日からは「岩手県立大学との提携講座」が始まっています。

第15回(1月24日最終回)は、連合・芳野会長の講座を予定しています。

2022改正地域別最低賃金周知キャンペーン行動

連合岩手は、10月14日～19日まで、県内全域で地域別最低賃金周知キャンペーン行動を行いました。

19日には、盛岡市内4ヶ所において佐々木会長をはじめ5名の副会長が弁士として街頭に立ち、「最賃を知らなかった」「改正金額を知らなかった」などの理由により、最低賃金が守られないことがないよう、経営者はもとより労働者のみなさんへ最低賃金の周知・徹底を訴えました。

また、盛岡中央地域協議会の幹事のみなさんは、盛岡駅前、クロステラス前、大通、旧ナナック前で地域別最低賃金周知のためにチラシを配布しました。



連合岩手 佐々木会長



伊藤副会長



藤本副会長



山岸副会長



佐藤副会長



佐々木副会長



盛岡駅前



鈴木事務局長



クロステラス前



大通 野村證券前



旧ナナック前

2022「平和4行動」

世界で唯一、原子爆弾が投下され、今なお多くの被爆者が後遺症に苦しむ広島と長崎。第二次世界大戦での地上戦を経て、日本返還後も米軍基地が多く置かれ、過度な負担を強いられる沖縄。領土を奪われ、多くの住民が故郷を追われた北方四島。これらの地域においては、戦後 77 年となる今でも真の平和、安定した社会は実現していません。

連合は、毎年 6 月～9 月に行う「平和 4 行動」をはじめ、労働組合やさまざまな団体・機関と連携・協力し合い、平和運動に取り組んでいます。

【平和行動 in 沖縄】

6 月 22 日（水）～25 日（土） 参加者 3 名（運輸労連、岩教組）

23 日（木）平和オキナワ集会

24 日（金）ピース・フィードワーク

【平和行動 in 広島】

8 月 4 日（木）～6 日（土）

参加者 11 名（電機連合、電力総連、県北地協、気仙地協、花北地協、一関地協）

5 日（金）ピースウォーク、連合原爆死没者慰霊式、被爆 77 年連合 2022 平和ヒロシマ集会

6 日（土）原爆死没者慰霊式

※連合岩手は、広島と長崎に隔年で参加しています。

【平和行動 in 根室】

9 月 9 日（金）～12 日（月）

参加者 5 名（岩教組、電力総連、盛岡中央地協、釜石・遠野地協）

10 日（土）北方四島学習会

11 日（日）北方領土返還要求平和ノサップ集会



9 月 11 日 納沙布岬（左）平和ノサップ集会（右）

※ 2023 年の平和 4 行動は、以下の日程で行われる予定です。

2023 「平和 4 行動」の予定

【平和行動 in 沖縄】 6 月 22 日（木）～25 日（日）

【平和行動 in 長崎】 8 月 7 日（月）～9 日（水）

【平和行動 in 根室】 9 月 8 日（金）～11 日（月）

連合岩手 2023 年新春旗開きの開催について

主 催：連合岩手、盛岡中央地域協議会
(協賛) (一社) 岩手県労働者福祉協議会

開催日時：2023 年 1 月 6 日 (金) 15 時～

開催場所：ホテルメトロポリタン盛岡本館 4F「いわてひめかみの間」

参加対象：構成組織代表者・地協代表者・連合岩手役員等

※参加要請人員は、会場の定員を考慮し構成組織から 1 名とし、短時間開催、検温、手指消毒等感染予防対策を徹底して開催します。

教育ローン

カード型

詳しくはこちら

東ちろうさんの住宅ローンを
ご利用の方

適用金利は一律
年 0.4%
引下げ!

東ちろうさんの住宅ローンを
ご利用されていない方

適用金利より最大
年 0.2%
引下げ!

適用金利の方

年 1.55%
(適用金利 年 1.95%)

適用金利の方

年 1.75%
(適用金利 年 1.95%)

ご融資
限度額

2,000 万円

ご返済
期間

20 年

金利
タイプ

変動金利

教育のことならお使いみちはいろいろ!
入学費や授業料、受験料、仕送りなど
ご本人やご家族(2親等以内)の方々の
教育費用や地金貯蓄用の
教育ローンのお借換え※などに
ご利用いただけます。

※お申し込みいただく方と同等する法的に婚姻関係のないパートナー
の方でもご利用いただけます。
※お借換えの際は、お借換え費用の多くはご利用できません。

●2022年10月1日から2023年3月末までの申込みを受け付けるご融資が対象となります。●金利変動の目安により、お借入れ開始時に適用金利を見直す場合があります。●カードローンのご利用については各支店を閲覧とし、最
後7年以内となります。●保証料は、カードローンに利用期間中は所定の保証料が金利に含まれます。金利は返済開始時の保証料は東ちろうさんが負担します。●審査の結果、ご融資できない場合とご希望に添えない場合がありますので、お断り
のご了承ください。●お問い合わせ先を掲載しています。詳細はあちのち岩手県に詳しい東ちろうさんホームページにてご確認ください。

2022年10月13日現在

こくみん共済 coop の

お車の車検の際は 自賠責共済

自動車損害賠償責任共済

をご利用ください。

まずは

ご所属の団体 または 共済ショップへ!!

●車検証 ●掛金
●自賠責共済(保険)証明書

●持っていくもの

●整備工場・車販売店等には事前に「こくみん共済 coop」の自賠責共済に加入することを必ずお伝えください。

●新車・中古車
購入時も
ご相談ください!

共済ショップ盛岡店 TEL: 019-622-0631
共済ショップ北上店 TEL: 0197-65-0160
共済ショップ一関店 TEL: 0191-26-2678
共済ショップ釜石店 TEL: 0193-21-1122

岩手推進本部
(岩手県労働者共済生活協同組合)

全国労働者共済生活協同組合会 coop